

財務部参事（営繕担当）表彰 優良工事

建築工事課

工 事 名	令和4年度 沼津商業高等学校校舎棟新築他工事（建築）
工 期	令和4年10月14日 ～ 令和8年2月27日
工事概要	校舎棟 鉄骨造 5階建 延床面積 9,504㎡ 渡り廊下 鉄骨造 平屋建 延床面積 35㎡ 上記に係る建築工事一式（外構工事を含む。電気・機械設備工事は別途）
受 注 者	山本・小野特定建設工事共同企業体 代 表 者 山本建設株式会社（三島市南二日町8番39号） その他の構成員 小野建設株式会社（三島市谷田60番地の3）
技術者名	監理技術者 木ノ内 寛章（きのうち ひろあき） 管理技術者 山内 優（やまうち ゆう）
表彰理由	本工事は、沼津商業高等学校の校舎老朽化に伴い、全校舎を1棟の新校舎に集約する比較的大規模な新築工事である。 <u>建設敷地は既存校舎地盤面より1段低いグラウンドに整備され、工事中敷地周囲で地滑りが発生し一時中止となり、大幅な工期延長を余儀なくされたが、技術者は期間中にきめ細かな自主検査を実施して品質を厳格に確保し、既存建物のひび割れ確認も継続した。基礎コンクリート打設時には国土交通省 NETIS 登録のコードレス高周波バイブレーターを使用し、狭小箇所での作業員の負担軽減と施工精度向上に配慮した。</u> 施工安全面では揚重作業が多く接触事故の危険性が高いため、吊り荷通過警報装置を採用し事故防止に努めた。さらに、熱中症対策として朝礼看板横に AI 熱中症危険度判定装置を設置し、作業員の負担軽減を図ったほか、5階建ての大規模施設のため「休憩所に戻るまで時間がかかる」という作業員の声に耳を傾け、建物2階に一時的なクールダウンスペースを設け、現場に即した対応を行った。 このように、本工事は施工の安全性、効率的な施工、作業員の健康管理に優れた技術力・指導力を発揮し、優れた出来映えとなった。
写 真	 外観（完成写真）  自主検査状況（ひび割れ確認）

財務部参事（営繕担当）表彰 優良工事

設備課

工 事 名	令和7年度 温水利用研究センター沼津分場 管理作業棟（仮称）他新築工事（電気設備）			
工 期	令和7年7月10日 ～ 令和8年3月23日			
工事概要	管理作業棟	鉄筋コンクリート造	平屋建	延床面積 181㎡
	餌料培養棟	鉄骨造	平屋建	延床面積 236㎡
	電気機械棟	鉄筋コンクリート造	2階建	延床面積 220㎡
	上記に係る電気設備工事一式			
受 注 者	小林電気工業株式会社 （沼津市御幸町9番18号）			
技術者名	監理技術者 時吉 瑞歩（ときよし みずほ）			
表彰理由	本工事は、温水利用研究センター沼津分場の管理作業棟、餌料培養棟及び電気機械棟の新築に係る電気設備工事である。 本工事は施設を利用しながらの工事であったため、施設運営への影響を最小限に抑える配慮が必要であり、工程上の制約が特に厳しい中、限られた工期で確実に工事を完成させる必要があった。 本施工者は、関係者が多く、作業動線や作業スペース等の制約が多い中で、施設管理者及び工事関係者と綿密に工程調整を行い、遅滞なく工期内に工事を完成させた。 また、塩害地域であることを考慮した細かな部材選定や新技術情報提供システム（NETIS）登録商品の採用により常に品質向上を意識し、さらに電気室や分電盤内に配線図を掲示して回路の「見える化」を図り、完成後の維持管理性の向上に寄与するなど、工事期間を通して多くの提案や工夫をもって施工管理を行った。 よって、本工事は本県建設業の発展に大きく貢献したものと認め、参事表彰の優良工事として推薦する。			
写 真				
	外観（管理作業棟、餌料培養棟）		回路の「見える化」（配線図の掲示）	

財務部参事（営繕担当）表彰 優良工事

建築工事課

工 事 名	令和6年度 下田警察署庁舎解体他工事		
工 期	令和6年12月25日 ～ 令和7年11月28日		
工事概要	【本 館】鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積 1,301㎡ 【分 館】鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積 1,947㎡ 【渡り廊下】鉄骨造 地上2階建 延床面積 33㎡ 【車 庫】鉄骨造 平屋建 延床面積 216㎡ 上記に係る解体工事一式（設備、外構解体を含む）		
受 注 者	株式会社 トゥースリー（静岡市駿河区敷地 2-26-28）		
技術者名	監理技術者 宮本 堅司（みやもと けんじ）		
表彰理由	本工事は下田警察署の老朽化に伴い、同一敷地内での建替に向けた庁舎解体である。 <u>市街地での解体工事の制約下、周辺住宅への影響最小化と第三者災害防止が極めて重要であった。そのため、北側に近接する住宅へ配慮し、高さを確保した仮囲いを追加設置し、粉じん・騒音対策を実施した。</u> <u>また、西側国道の工事車両出入りに伴い、歩道との干渉部分にはスロープと滑り止めを設け、第三者災害防止に努めた。</u> 汚水処理槽撤去の矢板施工では上部に架空線があり、計画した10m一体の矢板施工が難しいため、矢板を二分割し、途中で溶接して接続する工法とした。 解体後すぐ始まる新築工事に円滑に引き継ぐため、新築工事受注者と既存杭の撤去範囲および位置を綿密に確認し、仮囲いの継続使用も含めた後続工事への配慮を徹底した。アスベスト撤去の過酷な環境下のため、施工者は作業員の健康管理を重視し、持病や健康状態の確認や現場での血圧測定を実施し、熱中症対策として緊急時連絡方法の教育、朝礼場所にWBGT値測定器を設置して注意喚起、交通誘導員への日陰確保を行った。 このように、本解体工事は日々の安全管理を徹底し、無事故で工事を完了させた。		
写 真			

解体前

解体後

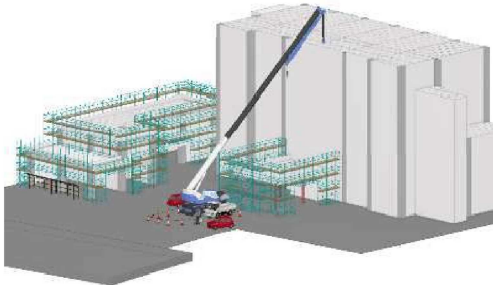
財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

建築工事課

工 事 名	令和6年度 静岡地区新特別支援学校管理教室棟新築工事（建築）
工 期	令和6年10月11日 ～ 令和8年3月18日
工事概要	普通教室棟 鉄骨造 4階建 延床面積 4,638㎡ 渡り廊下 鉄骨造 平屋建 延床面積 92㎡ 上記に係る建築工事一式（外構工事を含む。電気・機械設備工事は別途。）
受 注 者	平井工業株式会社（静岡市葵区太田町33番地）
技術者名	監理技術者 齋木 大輔（さいき だいすけ）
表彰理由	本工事は、静岡視覚特別支援学校の老朽化および市内特別支援学校の狭隘化に対応し、視覚障害・知的障害に対応する県内初の学校整備工事である。 <u>管理教室棟新築のほか、学習棟・寄宿舎棟の改修、雨水貯留槽工事も同時施工され、多くの工事が狭い敷地内で進行したため、高度な現場管理が求められた。</u> <u>仮設計画は当初敷地2方向からの大型車進入を想定したが、近隣住民負担軽減のため1方向のみに変更したことから、技術者は基礎部分の一時埋戻しによる鉄骨建方通路確保や、渡り廊下下通路の掘削で大型車用アンダーパス設置など工夫を凝らした。</u> また、施工管理アプリを活用し、写真や図面をクラウドに即時保存、現場・本社の情報共有を促進し業務効率化を図った。 環境面ではバックホウの燃料を軽油から天然ガス原料のクリーンな合成燃料に変換し、CO2排出抑制に貢献した。さらに、県主催インターンシップや現場見学会への協力を通じて建設産業の魅力向上にも寄与した。 このように、本工事は施工性、管理効率、環境配慮、産業イメージ向上の各面で優れた技術力と指導力を発揮し、優れた出来映えとなった。
写 真	 外観（完成写真）  基礎埋戻し・基礎周囲盛土後、仮設通路として整備した範囲 鉄骨建方通路部分確保

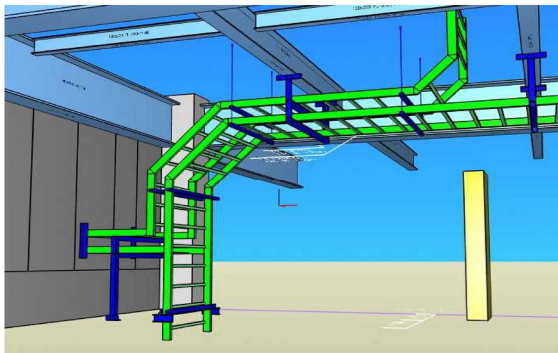
財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

建築工事課

工 事 名	令和7年度 浜松東警察署車庫棟屋上防水修繕他工事
工 期	令和7年9月24日 ～ 令和8年1月20日
工事概要	老朽化が進んでいる屋上防水、外壁、建具の修繕工事 車庫棟：鉄筋コンクリート造 地上2階建 延床面積 432㎡ 別 館：鉄骨造 地上3階建 延床面積 864㎡ 本 館：鉄筋コンクリート造 地上4階建 延床面積 2,544㎡ 上記に係る修繕工事一式
受 注 者	常盤工業株式会社（浜松市中央区新津町197）
技術者名	主任技術者 中津川 龍矢（なかつがわ りゅうや）
表彰理由	浜松東警察署の車庫棟、別館、本館の老朽化に伴い、屋上防水および外壁・建具の改修工事を実施した本工事は、短工期かつ狭小敷地で、複数棟を同時に施工する必要がある、24時間稼働の警察署が通常業務を続ける中で安全確保と施設運営に配慮することが極めて重要であった。 そのため、主任技術者は狭い施工ヤードのレッカー配置制限を踏まえ、BIMで仮設計画を作成し、揚重機配置や作業動線の可視化により作業効率と安全性を向上させ、施設利用と施工の重複を避けた。車庫棟内部施工では、粉じんや作業音の漏えいを防ぐため、仮設間仕切りを単管パイプ+シートからLGS+石膏ボード仕様に変更し、ジョイント部を目張りして影響を最小限に抑えた。 また、資材盗難や不審者侵入を防止するため遠隔監視カメラによる常時監視を行い、施設の治安維持に努めた。さらに、自社見学会の開催、幼保施設への塗り絵配布、災害ハザードマップ掲示などで地域と交流し、まちじゅうアートやイラスト看板を活用して建設産業の魅力向上にも貢献した。 このように、本工事は施工管理や安全対策、地域連携に優れた技術力・指導力を発揮し、優れた出来映えとなった。
写 真	 B I M画像  仮設間仕切仕様変更

財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

設備課

工 事 名	令和4年度 沼津商業高等学校校舎棟新築他工事（電気設備）	
工 期	令和4年10月25日 ～ 令和8年2月27日	
工事概要	校舎棟 鉄骨造 5階建 延床面積 9,504㎡ 渡り廊下 鉄骨造 平屋建 延床面積 35㎡ 上記に係る電気設備工事一式	
受 注 者	近和電業株式会社（静岡市葵区春日 2-4-22）	
技術者名	監理技術者 野原 一敏（のはら かずとし）	
表彰理由	本工事は、沼津商業高等学校の校舎棟新築に係る電気設備工事である。 本工事は、施設を利用しながらの工事であったため、学校運営への影響を最小限にする配慮が必要であり、工程的な制約が特に厳しい中、限られた工期で確実に工事を完成させる必要があった。 本工事の監理技術者は、施工にあたり、施設管理者や各工事関係者と綿密に調整を行うとともに、3DCADを活用して鉄骨部材や設備機器・配管ルートとの干渉を検討するなど、施工に伴う提案や工夫をもって施工管理を行った。 また、敷地の地下水位の高さに配慮し、高圧ケーブルを水トリーに強いタイプに変更するなどの対策を講じたほか、空調機の電源のメンテナンス性を考慮した差込コネクタを採用するなど、維持管理性の向上に寄与した。 よって、本技術者は本県建設業の発展に大きく貢献したものと認め、参事表彰の優良技術者として推薦する。	
写 真		
	3 D C A D の採用	差込コネクタの採用

財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

設備課

工 事 名	令和6年度 静岡地区新特別支援学校学習棟改修他工事（電気設備）	
工 期	令和7年1月30日 ～ 令和8年2月27日	
工事概要	学習棟 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 1,694㎡ 寄宿舍 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 903㎡ プール附属棟 コンクリートブロック造 平屋建 延床面積 94㎡ 上記に係る電気設備工事一式	
受 注 者	株式会社ミワ電工（静岡市清水区大坪 2-11-17）	
技術者名	監理技術者 岡島 貴義（おかじま たかよし）	
表彰理由	本工事は、静岡地区新特別支援学校の学習棟改修に係る電気設備工事である。 本工事は、同一敷地内で管理教室棟の新築工事、学習棟の改修工事、貯留槽工事に係る建築、電気、機械、土木の合計7工事が同時に施工される現場であり、限られた工期の中で複数の工区にまたがる他工事の受注者との綿密な調整を行いながら工事を完成させる必要があった。 本工事の監理技術者は、施工にあたり施設管理者や各工事関係者と綿密に調整を行うとともに、厨房機器への電源供給方法の工夫や厨房床に防水型のコンセントボックスを設置するなど、施工に伴う提案や工夫をもって施工管理を行った。 また、既設の配線や機器を再利用する際に健全に使用できるかを事前にチェックすることで、新築の受電後にトラブルを発生させることなく、工期内に遅滞なく工事を完成させた。 よって、本技術者は本県建設業の発展に大きく貢献したものと認め、参事表彰の優良技術者として推薦する。	
写 真		

電源供給方法の工夫

コンセントボックスの設置

財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

設備課

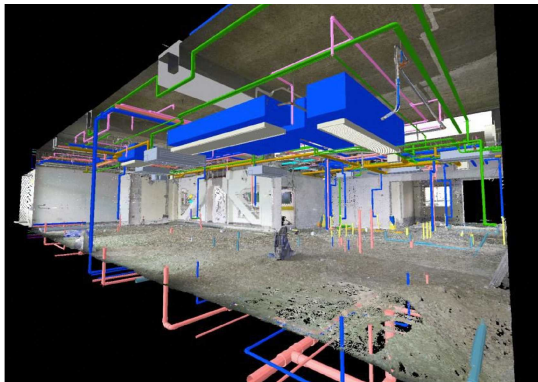
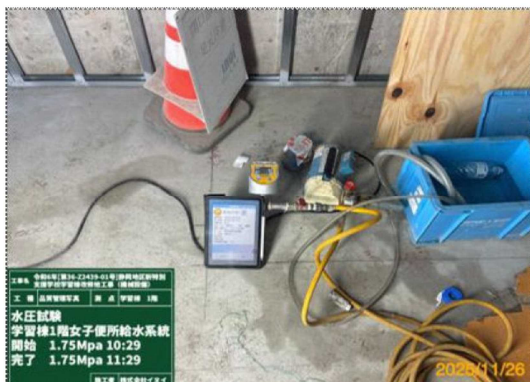
工 事 名	令和6年度 静岡地区新特別支援学校管理教室棟新築工事（機械設備）
工 期	令和6年10月4日 ～ 令和8年3月18日
工事概要	管理教室棟 鉄骨造 4階建 延床面積 4,638㎡ 渡り廊下 鉄骨造 平屋建 延床面積 92㎡ 上記に係る機械設備工事一式
受 注 者	株式会社ハローG（静岡市駿河区敷地2丁目4-5）
技術者名	監理技術者 藁科 力弥（わらしな りきや）
表彰理由	本工事は、静岡地区新特別支援学校の管理教室棟新築に係る機械設備工事である。 本工事は、同一敷地内で管理教室棟の新築工事、学習棟の改修工事、貯留槽工事に係る建築、電気、機械、土木の合計7工事が同時に施工される現場であり、限られた工期の中で複数の工区にまたがる他工事の受注者との綿密な調整を行いながら工事を完成させる必要があった。 本工事の監理技術者は施工にあたり施設管理者や各工事関係者と綿密に調整を行うとともに、現場条件による設計変更や追加工事に的確に対応し、工事の品質確保と円滑な施工管理に努めた。 高所作業においては墜落防止対策として全ネジキャッチャーを活用するなど、安全施工に努め、無事故で工事を完成させた。 また、県立工科短期大学校生の現場見学会の開催に協力し、若手技術者の育成に寄与した。 よって、本技術者は本県建設業の発展に大きく貢献したものと認め、参事表彰の優良技術者として推薦する。
写 真	 

全ネジジャッキの活用

現場見学対応

財務部参事（営繕担当）表彰 優良技術者

設備課

工 事 名	令和6年度 静岡地区新特別支援学校学習棟改修他工事（機械設備）
工 期	令和7年1月29日 ～ 令和8年2月27日
工事概要	学習棟 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 1,694㎡ 寄宿舍 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 903㎡ プール附属棟 コンクリートブロック造 平屋建 延床面積 94㎡ 上記に係る機械設備工事一式
受 注 者	株式会社イヌイ（静岡市葵区千代田4-7-5）
技術者名	監理技術者 赤澤 翔太（あかざわ しょうた）
表彰理由	本工事は、静岡地区新特別支援学校の学習棟改修に係る機械設備工事である。 本工事は、同一敷地内において、管理教室棟の新築工事、学習棟の改修工事、貯留槽工事に係る建築、電気、機械、土木の合計7工事が同時に施工される現場であり、限られた工期の中で複数の工区にまたがる他工事の受注者との綿密な調整を行いながら工事を完成させる必要があった。 本工事の監理技術者は、施工にあたり施設管理者や各工事関係者と綿密に調整を行うと共に、現場条件による設計変更や追加工事に的確に対応し、工事の品質確保と円滑な施工管理を行った。 本工事においては、3次元点群データと3次元CADを活用した計画的な施工や、自動計測可能な水圧試験機の採用など、創意工夫をもって効率的かつ高品質な施工を実現した。また、県立工科短期大学校生の現場見学会の開催に協力し、若手技術者の育成に寄与した。 よって、本技術者は本県建設業の発展に大きく貢献したものと認め、参事表彰の優良技術者として推薦する。
写 真	 
	3次元点群データ等の活用 自動計測可能な水圧試験機の採用